

2023年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2023年12月27日（水）11時00分～11時20分
出席者	市長、副市長、市長室長、行財政局長、行財政局財務課長、企画調整局長、企画調整局局長（DX担当）、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、企画調整局デジタル戦略部長、地域協働局副局長、福祉局副局長
議題	システム標準化
提案概要	<p>○国策として進められている「地方公共団体情報システムの標準化」については、「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（2021年）」において定められており、「標準化基本方針（2022年）」の中で、2025年度までに</p> <ul style="list-style-type: none">・標準準拠システムへの移行（シフト）・ガバメントクラウドへの移行（リフト） <p>を目指すとされている。</p> <p>○「地方公共団体情報システムの標準化」の取組みにより、</p> <ul style="list-style-type: none">・制度改正時のシステム改修が効率化されるなど、人的、財政的負担が軽減される。・定額給付金のような新たなサービスを提供する際、各業務のデータ要件、連携要件が標準化されることで、迅速なサービス展開が可能となる。 <p>○「地方公共団体情報システムの標準化」に対応し、対象業務の標準準拠システムへの移行とガバメントクラウドへの移行に向けた取り組みを着実に進めていく。</p> <p>○システム標準化における現状の課題と今後の対応方針について、以下のとおり確認した。</p> <ul style="list-style-type: none">・標準仕様における指定都市向け機能の不足 →国において指定都市要件の再検討を実施・標準仕様に定められていない独自機能の対応 →他都市の状況も踏まえ必要機能の精査を実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度末までの移行が困難な業務への対応 →国において移行困難システムの期限を緩和 本市では20業務中8業務が移行困難システムの見込み ・移行経費にかかる補助金の不足 →国において補正予算により補助金を増額 システム調達に向けて企画調整局にて仕様の確認を行い、費用低減に努める。 ・ガバメントクラウドの利用に伴う費用負担の増加 →国が示すコスト最適化の指針を参考に、引き続き、利用料低減の取り組みを進める。
<p>会議結果 (主な意見等を含む)</p>	<p>全体の方向性については了。</p> <p>○今後の検討にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準仕様に基づくシステム導入に向けて、引き続き、独自機能を減らす取り組みを進めること。 ・システム標準化とあわせて、国が定める事務処理の簡略化等を要望していくことも必要。 ・ガバメントクラウド利用料については、引き続き、国に対して負担軽減を要望していくこと。